

経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した資金供給方法の提供

タイトル 県内大型農業法人への資本供与

JA名 農林中央金庫岡山支店（岡山県）

1 動機 (経緯)	<p>農業者にとって、農地や機械などの投資負担は大きく、財務安定化・資本強化が重要な経営課題となっています。</p> <p>JAバンク岡山では、アグリビジネス投資育成株式会社（以下、「アグリ社」とする。）と連携し、技術力のある農業法人に出資を行っているところです。</p> <p>本件は、農林中央金庫岡山支店が紹介窓口となり、アグリ社が農業法人へ出資を行った事例です。</p>
2 概要	<p>当社概要：</p> <p>岡山市南区で約 150ha の圃場を管理。酒米やビール麦を生産しており、西日本最大級の作付面積となっています。また、自社でハトムギ茶を生産する等、6 次産業化への取組みも積極的です。</p>
3 成果 (効果)	<p>平成 28 年 3 月に農林中央金庫岡山支店が紹介窓口となり、当社にアグリシードファンドをご活用いただきました。西日本でも有数の生産規模をもつ当社の意欲的な活動を支援しています。</p>
4 今後の 予定（課題）	<p>今後も、地域の担い手となる農業者に対して幅広い支援を行っていきます。</p>